

令和2年度 大阪府立福井高等学校 第2回学校運営協議会

日時：令和2（2020）年11月11日 午後2時00分～午後3時30分

場所：本校1階校長室 及び 授業見学の各教室にて

構成員：

<協議会委員>

勝部 幸	元府立高等学校長
武本 和泉	本校PTA会長
米澤 恵子	元茨木市立小学校長
塩田 寛	福井地区自治振興会 会長
福田 正幸	茨木市健康福祉部 自立相談支援員
橋長 克雅	茨木市立豊川中学校長（「福井高校を育てる会」会長）

<事務局>

原田 信尚	教頭
坂本 丞平	首席・教務部長
太田 真希子	首席
中川 誠寛	生徒指導部長
曾根 康介	進路指導部長
岡本 澄	地域連携主担
内田 正俊	校長

配付資料：

- ・授業向上プロジェクト中間報告（資料1）
- ・総合学科推進会議の中間報告（資料2）
- ・教育課程実施計画(R3)（資料3）
- ・広報活動（資料4）
- ・多文化共生について（資料5）
- ・人権保健部の取組み（資料6）
- ・部活動加入人数（資料7）
- ・校長より（別紙）

内容：

- 1 校長あいさつ
- 2 会長あいさつ
- 3 授業力向上にむけて

- ・相互授業見学期間の報告
→授業向上プロジェクト中間報告（資料1）
- ・授業見学

見学順	教室	学年	科目	
①	4F 1-1	1年	ドリカムキャリア	総合的な探究の時間
②	4F 1-2	1年	国語ロ ★	必修科目
③	3F 多目的3A	2年	日本語 ★	自由選択科目
④	3F 被服教室	2年	福祉実習	系列科目
⑤	2F 3-4	3年	英語構文Ⅱ	自由選択科目

★相互授業見学対象科目

（見学を終えて委員より）

- ・すごく先生方の授業が変わってきたと実感。
黒板を上手に使って授業を進めており、うしろで見ても授業の内容が伝わる。
生徒のノートと板書が同じ。生徒にとっても書き写しやすいし、わかりやすい。
- ・コスモス授業、生徒の日本語力、漢字力が高いのに驚いた。
- ・福祉実習の授業では、コミュニケーションの訓練になっている。
- ・英語、生徒が非常に落ち着いてきた。授業の工夫が大きいのでは？
- ・生徒と先生との関係性ができている。ほとんどの生徒が学ぼうとしている。
- ・入学者数で苦戦しているようだが、頭髪、服装、授業態度を含めその点を感じない。
コスモスもそうであるが学力差が大きく、授業が大変だと思う。
授業に関して困ったときに、相談できたり、見学できる雰囲気が必要である。

4 事務局より報告

（1）「39期生(新学習指導要領対象)教育課程の進捗について」、
「令和3年度教育課程について」

- ・総合学科推進会議の中間報告（資料2）
科目検討の状況説明および今後の想定スケジュールの報告
- ・教育課程実施計画(R3)（資料3）
内容を確認いただき、了承を受けた。

（2）様々な活動の報告

- ・広報活動（資料4）
コロナの影響で、外部の説明等が縮小。
中学校訪問は郵送。オープンスクールは、学校の滞在時間が長くなるので中止。
代わりに、学校説明会を増(年8回実施予定)。個別の学校見学も適宜対応している。
- ・多文化共生について（資料5）
コロナの影響で、外部の活動を縮小したが、小学校への出前授業は実施。
検定試験に向けて頑張っている。「福まるフェスタ」にて、踊りなど発表した。

- ・人権保健部の取組み（資料6）

各学年で、人権 HR を行っている。先日、集大成として3年生にて、山口県人権啓発センター事務局長の川口泰司さんによる講演会を行った。

- ・部活動加入人数（資料7）

陸上部・バスケット部・ダンス部が実績を上げている。男子バレー同好会ができた。全体の入部率、下げ止まっている。2019年度に比べれば盛り返している。

5 校長より

「学校の問題」「それに対応した活動」について

生徒数の減少のため、来年度は学級減となり、教員数も減る可能性がある。また、教職員の年齢バランスの変化で、5時以降の活動が制限される教員が増加している。そのようななかで、「総合学科らしい授業」「分掌の仕事」「支援が必要な生徒への対応」を行う必要があり、それに対応するため「学校組織」「授業内容」について効率化の検討を行っている。現在、その過渡期にあり、教員にストレスがかかっている様子がある。しかしながら、生徒によい授業をするには教員が元気である必要があり、できるだけ無理をさせないようにしている。精一杯のことをして、中学生を迎えていきたい。

6 質疑応答

【教育課程について】

(委員) 閉講科目が増え、講座数を減らしてしまうと生徒が不満を持たないか？

(学校) 少人数の科目を放課後に行い対応するなど、工夫を行わなければならないと考える。総合学科の科目は、全部教科書の範囲内である必要はない。教科書内で総合学科にふさわしい授業を模索中。

【教員の勤務について】

(委員) 超過勤務はつけることができるようになってきているのか？

(学校) 正確な勤怠管理システムへのスリットをお願いしている。

(委員) 保護者からの電話対応は？

(学校) 午後7時までは対応している。午後7時以降は留守番電話で対応。

【生徒の就職について】

(委員) 就職の状況はどうか？

(学校) 就職は、例年より苦戦している状況。飲食・販売の求人が激減する状況のなかで、「どうしてもそこ」という生徒が苦汁を飲んでいる。

「本人のせいではない」と励ましながら、年明けまで頑張らせたい。

(委員) 生活困窮の対応できるのでお声かけしていただければ、

「若い、朝起きることができる」それだけで資格あり、崩れないうちに支援したい。

7 議決事項

- ・教育課程実施計画(R3) → 了承

次回予定（案） 令和3年2月24日（水） 午後2時30分～ [校長室]